

PRESS RELEASE

報道関係者 各位

2008年10月14日
KSB 瀬戸内海放送

KSBが海外(フランス)で開催される展覧会のプロモーションとして「my space」「You Tube」を活用 展覧会:「日仏交流150周年記念 こんぴらさん海の聖域展～日本絵画の至宝～」

「my space」 <http://www.myspace.com/konpira>

KSB瀬戸内海放送では、10月15日～12月8日にフランス・パリのギメ東洋美術館で開催される「日仏交流150周年記念 こんぴらさん海の聖域展～日本絵画の至宝～」のプロモーションサイトとして、公式サイトに加えSNS「my space」にプロフィールページを設けました。また、「You Tube」へもプロモーションビデオを公開しています。

「日仏交流150周年記念 こんぴらさん海の聖域展～日本絵画の至宝～」について

庶民信仰で知られるこんぴらさん(香川県琴平町)ですが、実は、そこには日本文化を代表する円山応挙や伊藤若冲らの美術作品が数多く存在します。今回の展覧会に先がけて開催された、日本国内3会場の巡回展は、いずれの会場も盛況に終わり、そのうち東京展では、東京藝術大学 大学美術館に同会場歴代3位となる16万人を集めました。今回は、日本国内で大ブームを起こしたこんぴらさんの主要な美術作品が、初めて日本から運び出されます。

my space、youtubeの目的と盛り上がり状況について

「my space」の当ページでは、開設後2日間で500人にフレンドリーアタック(登録申請)を行い、早くも約200人がフレンドリーとして登録されています。(主なターゲットは、フランス人の美術ファン)また、随時コメントやメッセージのやりとりも行い、相互コミュニケーションを実現しております。開催期間中には、1万人へのフレンドリーアタックをし、3000人のフレンドリー登録を目指します。

また、弊社で制作した動画の著作権処理をし、公式に「You Tube」へ公開しています。

これは、地上波TV局ではチャレンジングなことで、フランス現地の方へのプロモーションを第一の目的とするものです。動画の内容は、作品はもとより金刀比羅宮の説明をフランス語で説明したもので、同時に同映像をDVD化し、現地のプレス、パリ市内の大学、日本人学校にも配布します。

PRESS RELEASE

開催概要

展示会 「日仏交流150周年記念 こんぴらさん海の聖域展～日本絵画の至宝～
(仏タイトル)「Konpira-San, Sanctuaire de la mer. -Trésors de la peinture japonaise-」

開催日 2008年10月15日(水)～12月8日(月)

会場 フランス国立ギメ東洋美術館

見どころ

最大の見どころは、書院の空間再現です。表書院を飾る円山応挙の障壁画(重要文化財)と伊藤若冲による奥書院の襖絵を実際の配置通りに並べ、展示室内に書院空間を再現します。まさに、書院の部屋が、日本のこんぴらさんからフランス国立ギメ東洋美術館へ移動してきます。その他、日本洋画の曙を担った明治時代の画家・高橋由一、現代の美術家・田窪恭治まで日本美術を代表する作品が出品されます。

my space について



URL	http://www.myspace.com
概要	世界中に会員が存在する、大規模なSNSコミュニティサイト
ユーザー数	約2億人。(毎日32万人が増え、1秒当たり3.5人)
サービス開始	2004年1月より米国で開始
特徴	メジャー・インディーズ問わず、ミュージシャンやアーティストが多数登録
アーティスト登録	全世界で約800万人

日本ではSNSといえば「mixi」が有名ではありますが、「my space」は、マドンナを初め、メジャーアーティスト、クリエイターからアマチュアまで世界中にユーザーが存在しています。また、プロフィールのレイアウトを自由にカスタマイズできることが大きな特徴であり、一般ユーザーもアーティストで敏感な層が多い、と言っても過言ではありません。また、招待制ではないSNSなので、「my space」に参加している人たちのプロフなどを見にくるだけの潜在的ユーザーも多く存在します。それらの特徴と、円山応挙や伊藤若冲、ジャポニズム的な雰囲気とのマッチングは最高といえ、今後の美術展プロモーションの有効な可能性となることも考えられます。

PRESS RELEASE

こんびらさん海の聖域展 my space 公式ページ

<http://www.myspace.com/konpira>

こんびらさん海の聖域展 You Tube ページ

http://jp.youtube.com/watch?v=-WeRN5B7a_A

こんびらさん海の聖域展 公式ホームページ KSB瀬戸内海放送サーバー内

<http://www.ksb.co.jp/konpira/j/index.html> (日本語版)

<http://www.ksb.co.jp/konpira/f/index.html> (フランス語版)

KSB 瀬戸内海放送について

<http://www.ksb.co.jp/>

株式会社 瀬戸内海放送(本社:香川県高松市)は、岡山、香川をサービスエリアとするテレビ局(テレビ朝日系列)です。

今回は、地元にあるこんびらさんの歴史的展覧会を応援するため、番組制作・ホームページ制作を通じ、プロモーション協力しております。

記事などに掲載する問い合わせ先

KSB 瀬戸内海放送 商品企画ユニット 担当: 玉井・砂川

TEL:087-862-1255 / FAX:087-834-9859 / E-Mail: k-tamai@ksb.co.jp

以上